

## 令和7年度競技力向上対策本部事業計画

事業名	事業内容
競技力向上対策本部運営	①愛媛県競技力向上対策本部委員会の開催 ②課題に応じた競技力向上対策の実施・検討 ③競技団体の活動状況把握と、実態に即した助言等の支援活動 ④担当指導主事による競技力の分析、練習環境等調査 ⑤他県の競技力比較・分析等の各事業を展開し、本県競技力の強化を図る。
競技力向上対策事業	①競技力強化対策事業 国スポ正式競技(41競技)の強化事業を充実させるために、41競技団体全てに支援し競技力の向上を図る。 ②競技専属アドバイザーコーチ事業 各競技団体ごとに専属アドバイザーコーチを招へいし、指導者や選手への技術指導等を受け、競技力の向上を図る。
ネクストエイジ育成強化事業	国スポ少年種別が設定されている38競技の小学校3～6年生及び中学生を対象に、体験教室、強化練習、県外遠征等強化事業及び競技環境の整備を実施し、ジュニア世代の競技力の向上を図る。
指導者レベルアップ事業	各競技の中核指導者を対象に、最新の指導技術を学ぶ講習会への派遣及び競技団体が実施する講習会に係る経費を支援し、更なるスキルアップを図る。
国スポ高校強化指定校事業	国スポをはじめ各種全国大会での入賞を目指し、国スポ少年種別の主力選手を多数輩出する高校や地域ぐるみ手づくり選手育成事業の対象競技となる高校の運動部(強化指定校)が実施する強化事業を支援し、一層の競技力向上を図る。 集中強化型指定校(補助有)22部 選抜強化型指定校(補助無)34部
スポーツ専門員活用事業	優れた競技力や指導力を有するスポーツ専門員のスキルを活かして、国スポ成績の向上やジュニア選手の育成強化を図る。(雇用枠25人) 【スペシャルアスリート枠の新設】 世界トップレベルの有力選手を雇用し、ロスオリンピックへの出場や国スポでの高得点獲得を目指す。
社会人・ジュニアクラブチームパワーアップ事業	社会人チームやジュニアクラブチームの活動を支援し、競技力の向上及び地域スポーツの振興を推進する。 指定チーム数33(企業9、成年クラブ9、ジュニアクラブ15)
地域ぐるみ手づくり選手育成事業	地域ジュニアクラブの体制強化に向け、選定したモデル地域(競技)へ指導者を配置するほか、高校強化指定校へのトップコーチ招へい支援等、地域ぐるみで選手やチームを育成する体制の整備を図る。 モデル地域数4(競技団体4、高校強化指定校4、ジュニアクラブ4)
えひめ愛顔のジュニアアスリート発掘事業	スポーツの潜在的な才能を有する県内の小中学生を発掘し、育成・強化することにより、将来国際大会で活躍する日本代表選手を輩出することを目指すとともに、将来の指導者となりうる人材を養成する。 【育成プログラムの充実】修了生強化活動支援 ロスオリンピック出場の可能性のある有望な修了生に対し、大会参加や合宿参加等の強化活動を支援し、競技力向上を強力に後押しするとともに、経済的負担の軽減を図る。